

クリックで  
リンクへジャンプ

絶縁多チャンネルハンディロガー  
midi LOGGER

GL840 series



商品詳細



さらなる極みへ進化！  
高耐圧・高精度モデル



※ 画像は高耐圧・高精度モデル GL840-WV

- 3種類の入力形態でさまざまな現象を測定可能
- 最高10msのサンプリング速度に対応
- 無線LANユニットでワイヤレス計測を実現
- 8GBメモリで長時間収録も安心

## 高耐圧・高精度モデル

midi LOGGER GL840-WV  
midi LOGGER GL840-SDWV

218,000円  
239,800円(税込)

高精度

電圧 ±(0.05% of F.S. +10μV)

温度 ±0.9°C (基準接点補償精度 ±0.3°Cを含む)

\*T型熱電対使用時: -100°C~+400°Cの範囲を測定した場合

高耐圧

入力端子 / 入力端子間 600Vp-p  
入力端子 / GND 間 300Vp-p

### 便利な機能追加!

- チェックサム(データ改ざん確認)機能
- TPサーバー/記憶媒体へCSVバックアップ機能(ファームウェアVer.1.43以降)

## データ保存サービス

(※G-REMOTE 一部機能)

- 計測データとネットワークカメラ画像をクラウドサーバーへバックアップ
- 最大容量10GB&最大30台同時アクセス可能
- クラウドサーバー・PC間は安心のFTPSデータ転送
- GL-Connectionで計測データと画像データを同時再生

30日間無料体験!



FTPSでの通信



事務所

※ 接続可能データロガー: GL7000 Plus・GL2000・GL980・GL260  
GL840 シリーズ・GL240 シリーズ・GLT400  
※ 接続可能ネットワークカメラ: 弊社オプションまたは、使用環境を満たすカメラ  
※ G-DRIVEへのデータのバックアップはFTP/FTPSプロトコルを使用します。  
※ 通信環境はお客様にてご用意が必要です。



商品に関する詳細はこちら

# 高耐圧・高精度と標準の 2モデルをラインアップ

|      |                   | 標準端子台・スクリューレス端子<br>(B-564)・(B-564SL)    | 高耐圧・高精度端子台<br>(B-565) |
|------|-------------------|---|-----------------------|
| 電圧   | レンジ               | 20mV~100V                               | 20mV~100V             |
|      | 最大入力電圧(入力端子-GND間) | 60Vp-p                                  | 300Vp-p               |
| 温度   | 熱電対               | R, S, B, K, E, T, J, N, C (旧W: WRe5-26) |                       |
|      | 测温抵抗体             | Pt100, JPt100, Pt1000 (IEC751)          |                       |
| 測定精度 | 電圧                | ±0.1% of F.S.                           | ±(0.05% of F.S.+10μV) |
|      | 温度*1              | ±1.1°C                                  | ±0.9°C                |

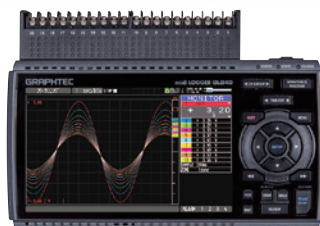
\*1: 温度精度は、下記の条件時の値となります。実際にご使用になる熱電対や温度により測定精度は異なります。  
T型熱電対使用時で、-100°C~+400°Cの範囲を測定した場合(基準接点補償精度を含む)。

**標準モデル**  
midi LOGGER GL840-M  
midi LOGGER GL840-SDM



多チャンネルの温度測定に最適

**高耐圧・高精度モデル**  
midi LOGGER GL840-WV  
midi LOGGER GL840-SDWV



2次電池等の電圧測定や  
高精度な温度測定に最適

## 3種類の入力形態でさまざまな現象を測定可能

### 1. アナログ信号入力ポートは、絶縁マルチファンクション入力に対応

全チャンネル絶縁入力方式を採用し、配線に気を配る必要がありません。さらにマルチファンクション入力に対応しており、さまざまな現象の測定が可能です。

|           |  |             |                    |
|-----------|--|-------------|--------------------|
| <b>電圧</b> | 20mV~100V  | <b>パルス</b>  | 4ch*2<br>積算・瞬時・回転数 |
| <b>温度</b> | 熱電対: R, S, B, K, E, T, J, N, C (旧W: WRe5-26)<br>测温抵抗体: Pt100, JPt100, Pt1000 | <b>ロジック</b> | 4ch*2              |
| <b>湿度</b> | 0~100%(オプションのB-530必要)  |             |                    |

\*2: パルス・ロジックはいずれかを選択。オプションのGL用入出力ケーブル(B-513)が必要となります。

チャンネル数は、標準20chから最大200chまで20chごとに拡張が可能です。(標準端子を使った、40chへのチャンネル拡張方法)

1: 本体から標準装着の20ch端子台を取り外す



2: 本体にオプションの拡張端子接続ケーブルと拡張端子ベースを装着



3: 拡張端子ベースに標準装着の20ch端子台を取り付ける



4: 本体と拡張端子接続ケーブルで接続された拡張端子ベースに、20ch拡張端子と拡張端子ベースが接続された物を新たに取り付ける

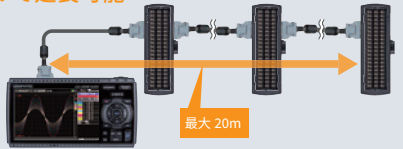


| チャンネル拡張例    | 20ch | 40ch | 100ch | 200ch |
|-------------|------|------|-------|-------|
| GL840 本体    | 1台   | 1台   | 1台    | 1台    |
| 拡張端子接続ケーブル  | —    | 1本   | 1本    | 1本    |
| 拡張端子ベース     | —    | 2台   | 5台    | 10台   |
| 20ch 拡張端子*3 | —    | 1台   | 4台    | 9台    |

\*3: 標準、高耐圧・高精度端子台は混在可能ですが、混在時の耐圧は、標準端子の耐圧となります。GL820では高耐圧・高精度端子台はご使用できません。詳細は、弊社ホームページにてご確認ください。

### 最大20mまで接続ケーブルで延長可能

GL840用拡張端子接続ケーブル(50cm, 2mの2種類)を使用して本体-端子間または、端子-端子間を離すことが可能です。  
※ノイズの影響がある場合は、サンプリング速度を遅くしてください。



## 無線LANユニットでワイヤレス計測を実現

無線LANユニットを装着することで、GLT400、GL100-WLを計測子機として接続したり、無線アクセスポイントと接続してワイヤレス計測が可能です。



1台のGL840にGLT400を含め最大200ch、またはGLT400を5台まで接続可能。GL840からの設定・制御やGLT400で測定したデータをGL840内に保存可能です。



最大5台まで接続が可能。約40m(環境条件により異なります)

アナログ信号  
入力ポート



デジタルセンサ  
接続ポート

ロジック/パルス  
入力ポート

### 2. ロジック/パルスポートを4ch搭載

ロジックまたはパルス信号をいずれか4ch入力可能です。パルス信号の測定時にはチャンネルごとに、積算・瞬時・回転数の測定モードが選択可能です。<sup>2</sup>

### 3. GL100のデジタルセンサを接続可能な デジタルセンサ接続ポート

GL100のセンサや端子/アダプタが接続可能。さらに計測の幅を広げることができます。



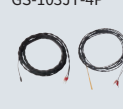
温湿度センサ\*5  
GS-TH



CO2センサ\*4  
GS-CO2



サーミスタ\*5  
GS-103AT-4P  
GS-103JT-4P



\*GS-3AT/GS-4VT/GC-LXUV/GS-DPA-AC/GS-4TSR/GS-EXCの6機種は販売終了いたしました

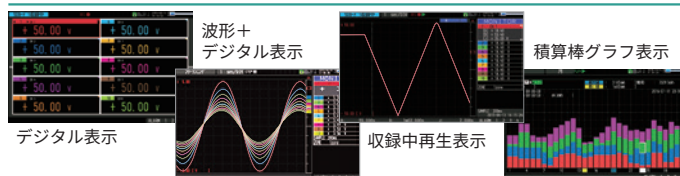
分岐アダプタを使用することで2種のセンサを装着可能  
※温湿度センサ・CO2センサのみ



\*4: 弊社在庫限り

\*5: 弊社在庫販売終了 市場在庫のみ。

## 7インチTFT液晶で見やすい画面表示



1台のGL840にGLT400を含め最大200ch、またはGLT400を5台まで接続可能。GL840からの設定・制御やGLT400で測定したデータをGL840内に保存可能です。

# 最高10msのサンプリング速度に対応

チャンネル数を絞る事により最高10msでのデータ収録が可能です。

| サンプリング速度  | 10ms | 20ms | 50ms | 100ms | 200ms | 500ms | 1s  | 2s  |
|-----------|------|------|------|-------|-------|-------|-----|-----|
| 使用可能 ch 数 | 1    | 2    | 5    | 10    | 20    | 50    | 100 | 200 |
| 測定対象      | 電圧   | ●    | ●    | ●     | ●     | ●     | ●   | ●   |
|           | 温度   | —    | —    | —     | ●     | ●     | ●   | ●   |

\*デジタルセンサおよびGL100-WLを接続時のサンプリング速度については、弊社ホームページを参照下さい。

## その他の主な機能

### ●積算棒グラフ表示

積算データを表示可能なGSセンサを本器に接続(またはGSセンサを接続したGL100-WLと無線接続)して、収録を開始することで、収録データを積算棒グラフ画面で表示可能です。積算棒グラフを表示可能なGSセンサは、GS-TH(温湿度センサ)、GS-DPA-ACとGS-AC○○A(AC電流用センサアダプタとAC電流センサ)、GS-LXUV(照度/紫外線センサ)です。

### ●アラーム出力機能\*6

異常信号発生時に、アラーム信号を出力することが可能です。各チャンネルで条件設定が可能です。出力は4chを装備しています。

\*6: オプションのGL用入力ケーブル(B-513)が必要

### ●USBドライブモード

GL840とPCをUSBケーブルで接続し、USBドライブモードで起動すると、GL840がPCのドライブの1つとして認識し、GL840内の測定ファイルをドラッグ&ドロップでPC内へ移動が可能です。

### ●ナビ機能

初心者向けに収録設定や簡単な無線LAN接続をナビゲーションします。

### ●3WAY電源に対応

GL840の駆動電源には、AC電源\*7、DC駆動\*8、バッテリー駆動\*9に対応しています。

\*7: 付属のACアダプタ使用 \*8: オプションのDC駆動ケーブル(B-514)が必要

\*9: オプションのバッテリーパック(B-569)が必要

### ●豊富なネットワーク機能

#### WEBブラウザ / FTPサーバ機能

WEBブラウザ上で本体操作や波形表示が可能。本体内データのPC転送も可能。

#### FTPクライアント機能

バックアップ設定により、一定間隔で本体内データをFTPサーバへ転送が可能。(Ver.1.44以降バックアップ済みファイルの削除可能)

#### NTPクライアント機能

定期的に、本体時刻をNTPサーバの時刻に修正可能。

# 選べるメモリ形態でお客様の社内規定に柔軟に対応

メモリ内蔵

標準メモリモデル (GL840-M / GL840-WV)

SDメモ리카ードの持ち込みが禁止の場所でも使用可能

メモリ取り外し可能

SDメモリモデル (GL840-SDM / GL840-SDWV)

最大32GBまで、メモリの増量が可能\*10

**【SD CARD2】スロット(両モデル共通)**  
無線LANユニット(B-568)または、SDメモ리카ードを装着可能(同時装着不可)

無線LANユニット B-568



8GBメモリ内蔵(取り出し不可)

【SD CARD1】スロット

8GBSDメモ리카ード付属取り出し可能(内蔵メモリなし)

標準メモリモデル (GL840-M / GL840-WV)のメリット

- メモリを内蔵しているため、SDメモ리카ードが持ち込み禁止のお客様でもご使用いただけます。
- 内蔵メモリのため、メモリの装着忘れで使用できないことがありません。

\*10: 弊社オプションのSDカード(B-572-8)以外の動作保証はいたしかねます。

SDメモリモデル (GL840-SDM / GL840-SDWV)のメリット

- 容量の多いSDメモ리카ード\*10を装着することで、メモリを増量できます。
- 無線LANユニットを使用したまま、SDメモ리카ードの抜き差しができます。(標準メモリモデルは不可)

## 8GBメモリで長時間の収録にも安心計測

標準8GBのフラッシュメモリを装備しています。収録データはGBD(グラフテックバイナリデータ)形式や、CSV形式で保存可能です。

収録時間例(アナログ20chのみ使用時、2GB収録時)\*11

| サンプリング速度*12 | 10ms | 50ms | 100ms | 200ms | 500ms | 1s     | 10s    |
|-------------|------|------|-------|-------|-------|--------|--------|
| GBD形式時      | 31日  | 77日  | 95日   | 108日  | 270日  | 365日以上 | 365日以上 |
| CSV形式時      | 3日   | 11日  | 16日   | 21日   | 54日   | 109日   | 365日以上 |

\*11: 収録時間は、概算となります。

\*12: サンプリング速度によっては、ch数に制限があります。10ms: 1ch、50ms: 5ch、100ms: 10ch。

### ●リング収録機能

設定した収録点数以上になると、古いデータを削除しながら最新のデータのみを残します。(設定した収録点数) 設定可能点数: 1000点~2,000,000点

### ●リレー収録機能

GL840の1回のデータ収録容量は最大2GBとなります。本機能を使用する事により、データを取りこぼし無く任意のサイズや時間でファイルを区切って連続収録できます。

### ●収録中のSDメモ리카ード交換機能

データ収録中にSDメモ리카ードの入れ替えが可能な機能です。  
\*無線センサ(GL100-WL)を子機として接続して、サンプル間隔10・20・50msで収録中は交換できません。  
\*無線LANユニット(B-568)を装着した場合、SD CARD2スロットにSDメモ리카ードを装着することはできません。

## 簡単操作を実現した標準付属PCソフトウェア / スマートデバイスアプリ

### PC

- 最大1000chまで対応  
本ソフトウェアは、最大1000chまたは、最大10台まで接続が可能です。
- 多彩な測定画面  
Y-T表示、デジタル表示、統計 / 履歴、積算棒グラフ表示画面を装備。  
また、ダイレクトエクセル機能も搭載されているので、測定開始とともにエクセルへダイレクトデータ転送が可能です。

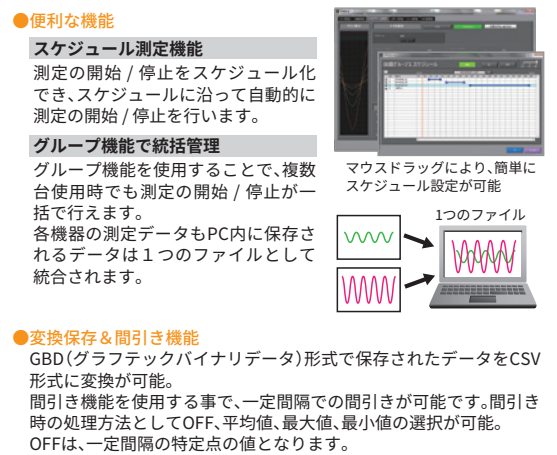
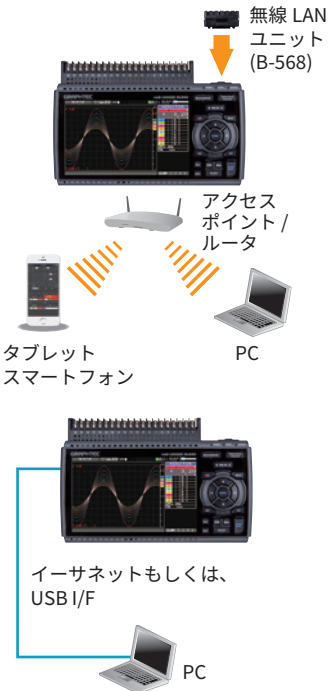


- オフラインスケールリング  
収録済みのGBDデータファイルに対して、スケールリング設定の変更ができる機能です。
- 重ね書き & 連結機能  
複数のファイルの重ね書きや、連結が可能。連結機能は、リレー収録機能で収録したデータを連結する際に最適な機能です。

### スマートデバイス



- 専用アプリでSTART / STOPやサンプリング間隔設定、アラーム出力が操作できます。
- ブラウザで接続したGL840の画面をリモートコントロールできます。



| 本体仕様           |  |
|----------------|--|
| 項目             | 内容   |
| アナログ端子ユニット装着数  | 1ユニット(20ch)または、拡張ユニット(最大200ch)   |
| アナログ端子ユニット種類   | 標準端子、高抑制高精度端子、スクルーレス端子(オプション)  |
| GSセンサ端子/アダプタ接続 | 接続端子<br>温度センサー(GS-GH)※弊社在庫販売終了、市場在庫のみ<br>GS用分岐アダプタ(GS-DPA)、CO2センサ(GS-CO2)※弊社在庫限り |

|          |    |  |
|----------|----|--|
| 外部入出力(1) | 入力 | スタート・トリガ入力(1ch)・ロジック入力(4ch)またはV/A入力(4ch)<br>入力電圧範囲:0〜+24V(片線接地入力)<br>入力信号:無電圧接続(a接続、b接続、NO、NC)、オープンコレクタ電圧入力<br>入力スレッシュホールド電圧:約+2.5V<br>ヒステリシス:約+1mV(+2.5V〜+3V) |
|          | 出力 | アラーム出力(4ch)<br>出力形式:オープンコレクタ出力(5Vプルアップ抵抗10kΩ)<br>※出力トランジスタの最大定格<br>コレクタ-GND間電圧:30V、コレクタ電流:0.5A、コレクタ損失:0.2W<br>出力電圧:10ms〜1h(10ms〜50msは電圧のみ、ch数制限あり)・外部(1)       |

|            |                    |   |
|------------|--------------------|---|
| サンプリング周期   | TIME / DIV         | 10ms〜1h(10ms〜50msは電圧のみ、ch数制限あり)・外部(1)<br>1s〜24h                                       |
| トリガ・アラーム機能 | トリガ繰り返し返し<br>トリガ種類 | スタート・トリガ成立でデータ収録開始<br>スタート/トリガ成立でデータ収録停止  |
|            | トリガ設定              | スタート・オフ・レベル・アラーム・外部・時刻・曜日・一定時間<br>ストップ・オフ・レベル・アラーム・外部・時刻・曜日・一定時間                      |
|            | トリガ判定種類            | 組み合わせたアナログ・ロジックまたはV/Aの「AND」または「OR」<br>アナログ判定:立ち上がり(↑)・立ち下がり(↓)・範囲内・範囲外<br>ロジック判定:パターン |

|       |          |  |
|-------|----------|--|
| パルス入力 | 回転数モード   | パルス判定:立ち上がり(↑)・立ち下がり(↓)・範囲内・範囲外<br>サンプリング間隔毎のパルス数をカウントし、倍率をかけて1分間の回転数に換算するモード<br>回転数は、1回転あたり1パルスのV/Aでも設定   |
|       | 積算モード    | 500・5000・50k・500k・5M・50M・500M RPM / F.S.   |
|       | 瞬時モード    | 測定開始からサンプリング間隔ごとのパルス数を積算表示するモード<br>500・5000・50k・500k・5M・50M・500M C / F.S.<br>サンプリング間隔ごとのパルス数を表示するモード、サンプリング間隔ごとの積算値はリセット<br>500・5000・50k・500k・5M・50M・500M C / F.S. |
|       | 最大パルス入力数 | 最大入力周波数:50kHz<br>最大カウント数:50k/s(サンプリング16k/s(16k/cw))  |

|      |        |   |
|------|--------|---|
| 演算   | 演算種類   | ch間の四則演算  |
|      | 統計演算種類 | 平均値・ピーク値・最大値・最小値・実効値  |
| 検索機能 | 機能     | 収録データに対して、必要なポイントを検索する機能  |
|      | 検索種類   | チャンネル・パルス・ロジック・レベル・アラーム検索<br>イーサネット(10BASE-T / 100BASE-TX) / USB2.0(ハイスピード)、無線LAN(オプション装着時) |

|        |           |   |
|--------|-----------|---|
| PC I/F | 記憶媒体      | 内蔵メモリ<br>GL840-M/WV : SD1 約8GB(内蔵固定化)(*)2<br>GL840-SDM/SDWV : SD1スロット 約8GB(SDメモリアダプター付、スロットから取り出し可能)(*)2<br>SD2スロット(*)3 SDメモリアダプター付:SDHC対応、最大約32GBメモリ使用可能(*)2 |
|        | 外部メモリスロット |   |
|        | 記憶内容      | 本体の設置条件・測定データ・画面コピー   |

|             |          |                                 |
|-------------|----------|---------------------------------|
| データ保存機能     | 記録データ    | 設定内容、画面データ、測定データ、積算棒グラフデータ(ベース) |
| データバックアップ機能 | バックアップ間隔 | OFF・1・2・6・12・24時間               |
|             | バックアップ先  | SD1(本体メモリ)・SD2(SDメモリアダプター)・FTP  |
|             | バックアップ形式 | GBD・CSV                         |

|          |              |   |
|----------|--------------|---|
| チェックサム機能 | ※GBDファイルのみ有効 | OFF・チェックサムをデータに付与しない<br>ON・チェックサムをデータに付与。本体やGL-Connection(*)5でのデータ再生時にチェックサム確認可能<br>※バックアップ機能に有効                |
| 記録機能     |              | パルス収録・収録データに付与<br>パルス収録:収録地点に付与可能。また、パルスデータを削除しながらデータを収録(収録点数:1000~200000)<br>※パルス収録ONの場合は、収録可能容量は、空き容量の0.1倍となる |

|       |           |  |
|-------|-----------|--|
| 再生データ | 再生素ーシング機能 | パルス収録:データの取りこぼしなく、2GB単位でファイル区分けして連続収録<br>GBD・CSV形式データファイル(GL840収録したデータのみ)<br>各チャンネルごとに4点設定、温度レンジのスケールリング機能あり<br>収録済みデータの確認(1画面/2画面の切替あり)・SDメモリアダプター交換、ケーブル間保存<br>GBD・CSV形式データファイル保存時の両方で機能する |
| 収録中機能 |           | パルス収録:1画面/2画面の切替あり<br>パルス収録:1画面/2画面の切替あり   |

|     |      |   |
|-----|------|---|
| 表示器 | サイズ  | 12.1インチTFTカラー液晶ディスプレイ(WVGA、800×480ドット)  |
|     | 表示文字 | 日本語・英語・フランス語・ドイツ語・中国語・韓国語・ロシア語・スペイン語  |
|     | 表示画面 | 波形・デジタル画面、全波形成画面、デジタル・演算画面、拡大デジタル画面、積算棒グラフ画面<br>専用キーで切り替え(トグル動作)<br>拡大デジタル画面は、CH数や表示CHの指定あり<br>-TIME / DIV変更による波形的リリアートなし |

|      |    |  |
|------|----|--|
| 使用環境 | 電源 | 0〜45℃、5〜85%RH(バッテリー駆動時10〜40℃/充電時15〜35℃)<br>AC100〜240V / 50〜60Hz<br>DC8.5〜24V<br>DC入力<br>バッテリーバック |
|------|----|--|

|                            |                |  |
|----------------------------|----------------|--|
| 消費電力                       | 外形寸法(W×D×H)(約) | DC7.2V(DRM00-AH)2個まで搭載可能(バッテリーバック オプション)<br>38W以下(ACアダプタ使用、LCD ON時、バッテリーバック充電時、AC100V) |
| 質量(重量)(約)(ACアダプタ・バッテリー含まず) |                | GL840-M、240×158×52.5mm(標準端子台込み) GL840-W、240×166×52.5mm(高耐圧端子台込み)                       |
| 耐衝撃                        |                | GL840-M、1010g GL840-W、1035g<br>自動車部品の第一種相当   |

| PC用ソフトウェア仕様 |  |
|-------------|--|
| 項目          | 内容   |
| 型名          | GL100_240_840-APS  |
| 対応OS(*)6    | Windows11 / 10   |
| インストール      | 本体別添、リアルタイムデータ収録、コンパート   |
| グループ数       | 4グループ MAX  |
| 1グループch数    | 接続機器の数まで   |
| 最大ch数       | 1000ch MAX   |
| 設定範囲        | アンペア設定、収録設定、トリガ・アラーム設定、レポート設定、その他  |
| 収録データ       | リアルタイムデータ(CSV、GBD/バイナリ)<br>SDメモリアダプターデータ(CSV、GBD/バイナリ)<br>アナログ波形、ロジック波形、パルス波形、デジタル波形<br>チャンネル表示、表示モード<br>リアルタイム表示、統計・履歴表示、リアルタイムXY表示(再生時のみ)、積算棒グラフ表示 |

|         |  |
|---------|--|
| 表示内容    | Y:表示、デジタル表示、統計・履歴表示、リアルタイムXY表示(再生時のみ)、積算棒グラフ表示 |
| 表示モード   | カーネル画、全表示モード切替機能                               |
| 監視機能    | アラーム監視で指定のトリガメールを送信                            |
| 統計・履歴表示 | 測定中の最大・最小・平均値を表示                               |
| レポート機能  | 日報・月報ファイルを作成可能                                 |

| GL無線LANユニット仕様 |  |
|---------------|--|
| 項目            | 内容   |
| 型名            | B-568  |
| 通信方式          | 無線LAN  |
| 装着場所          | SD CARD2スロットに装着<br>※無線LANユニットを装着した場合、SD CARD2スロットにSDメモリアダプターを装着することはできません。   |
| 無線LAN規格       | 規格:IEEE802.11b / g / n   |
| GL100-WL 接続台数 | 5台   |
| 機能            | 通信距離:約40m(障害物や周辺の環境状況により異なります)<br>アクセスポイント時:GL100-WLの制御(5台まで)、データ収録<br>ステーション時:PCからの制御、PCへのデータ転送、スマートフォン/タブレットからの制御及びデータ転送<br>アクセスポイント・ステーション共通<br>WPS:プッシュボタン方式 / PIN方式<br>暗号化機能:WEP64、WEP128、WPA-PSK / WPA2-PSK、TKIP / AES |

- \*1 : GL用入出力ケーブル(B-513)が必要です。
- \*2 : 収録ファイルは1ファイル2GBまで。
- \*3 : SD CARD2スロットにGL無線LANユニット(B-568)装着時はSDメモリアダプターを使用できません。
- \*4 : CSV形式での保存は、ファームウェアVer.1.43以降で利用ください。リング収録・外部サンプリング機能がOnの場合は、バックアップ機能は使用できません。有効CH数が多く、サンプリング時間が長い場合やバックアップ間隔が長い場合は、バックアップするデータサイズが大きくなり、収録停止の書き込み終了までに時間が掛かる場合があります。  
バックアップ先がFTPの場合、通信状態によってはバックアップに失敗する場合があります。
- \*5 : 弊社WEBサイトより無償ダウンロードできるGLシリーズ波形統合ソフトウェアです。詳細は弊社WEBサイトをご参照ください。
- \*6 : OSメーカのサポートが終了しているOSに付きます。弊社のサポートも対象外となります。
- \*7 : 使用熱電対は、T、K、O.32φ、その他0.65φを使用した場合
- \*8 : 3種あり
- \*9 : 内蔵メモリをSDメモリアダプターとし、SD CARD1スロットから取り出し可能なタイプ。
- \*10 : 1本のみ使用可能、使用可能温度範囲:-25℃〜+80℃(特注品 10m、15m、20m有り)
- \*11 : 市販品のため予告なく仕様が変更することがあります。
- \*12 : 日本国内のみ販売となります。
- \*13 : 在庫限りで販売終了です。

※ 本体/PC本体の故障によるデータの不具合につきましては、保証致しかねます。データのバックアップをしていただきますようお願いいたします。※ このカタログに記載のソフトウェア名・ハードウェア名等は、各社の商標または登録商標です。  
■ このカタログに記載内容は2024年6月4日現在のものです。 ■ このカタログに記載されている価格には消費税10%を含みます。  
■ このカタログの記載事項(仕様・デザイン・価格等)は、商品の改良の旨予告なく変更することがあります。必ず弊社WEBサイトでご確認ください。

■ 外為法に基づく注意事項 | 弊社製品を輸出または国外に持ち出す際、その製品の外国為替及外国貿易法(外為法)の規定による規制貨物に該当する場合は、日本政府(経済産業省)に対して、輸出許可申請の申請が必要です。また、非該当品であっても通関上何らかの書類が必要となります。詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。

⚠ 機器を正しく、安全にお使いいただくために | ■ ご使用前には、取扱説明書をよくお読みの上、記載内容に従って正しくご使用ください。  
■ 故障や漏電による感電を避けるため、アース接続を確実に行った上、表示された正しい電源・電圧でご使用ください。

■ お問い合わせは下記へ

|  |   |
|--|---|
| 担当は  |   |
|  |   |
|  | <b>グラフテック株式会社</b> <small>詳しい商品情報はこちら<br/>https://graphtec.co.jp</small>               |
|  | 本社 〒244-8503 横浜市戸塚区品濃町503-10  |
| 東日本担当  | ☎(045)825-6217  |
| 西日本担当  | ☎(06)6821-8821  |
| 北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・新潟<br>茨城・埼玉・栃木・群馬・東京・千葉・神奈川・山梨 | 大阪・京都・滋賀・奈良・和歌山・兵庫・岡山・石川<br>福井・徳島・香川・愛媛・高知・岡山・広島・島根・鳥取<br>山口・福岡・佐賀・大分・熊本・長崎・宮崎・鹿児島・沖縄 |
| 中部担当   | ☎(052)937-2533  |
| 静岡・愛知・三重・岐阜  |   |